

事業所名		きんぎょさん				支援プログラム				作成日		R8	年	6	月	1	日	
法人（事業所）理念		・子どもたちが自分らしく、のびのびと未来へ向かって泳ぎ進める力を信じ、あきらめません　・子どもたちの小さな声やサインに耳を傾け、誠実に向き合います。 ・愛情豊かに接し、それぞれの彩り（個性）を持ったありのままの姿を温かく見守ります　・児童の自由な考えや豊かな気持ちを尊重します。 ・他の子と比べず、その子自身の歩み（成長）を大切にします																
支援方針		① 自立支援と日常生活のための活動　② 創作活動（手先を使った工作や表現） ③ 地域交流の機会の提供（地域とふれあい・地域イベントへの参加）　④ 余暇の提供（ほっと安心できる居場所づくり）																
営業時間			10	時	0	分から	19	時	0	分まで	送迎実施の有無		あり					
		支 援 内 容																
本人支援	健康・生活	・定期的な心身の把握（毎回体温測定・気分把握）・生活リズムの安定（定期的かつ定時に通所）・SSTなどによる身体的、精神的、社会的訓練 ・構造化を意識した部屋のレイアウト・掲示・支援（視覚的に「何がどこにあるか」「どこで何をするか」を絵などを使い具体的に表示）																
	運動・感覚	・ストレッチ、ラジオ体操、筋力トレーニングを用いた体ほぐしの運動　・ポッチャや感覚統合を意識した運動 ・バランスボールでの姿勢保持　・音楽に合わせて体を動かす遊びや簡単なダンス																
	認知・行動	・天気、気温、日付の把握と確認による感覚・数の認知形成　・1日の時間常別活動を示すタイムテーブルの確認による時間の認知形成 ・ブロック遊びによる空間把握の認知形成　・小集団での適切な行動形成、認知の偏りの配慮　・季節の変化への興味など感性形成のための外出・行動																
	言語 コミュニケーション	・はじまりの会、終わりの会で今日の気持ちや活動振り返りなどをおこないます。 ・個別または小集団での障害の特性に応じた読み書き　・ルールなどを絵や絵カードを使って視覚化																
	人間関係 社会性	・アタッチメント形成（面談で自尊心を高める・認める）　・見立て遊び、つもり遊び、ごっこ遊びの組み合わせ ・一人遊び、並行遊び、連合的な遊びの組み合わせ　・役割分担のある遊びなどの協同遊び　・人との距離感やパーソナルスペースなどの意識づけ ・ルールの理解が必要な遊びや集団活動　・イベントなどを通した地域との交流																
家族支援		定期的な面談や保護者会を開催し、ご家庭での様子を共有しながら、一緒にお子様の成長を支えます。								移行支援		将来の生活や進路を見据え、一歩ずつステップアップできるような目標設定と支援内容の設定をサポートします。						
地域支援・地域連携		地域のイベントへの参加や、公園・公共施設への見学・お出かけを通じて、地域社会とのつながりを深めます。								職員の質の向上		定期的な社内研修や事例検討会を行い、児童の皆さんに安心・安全で質の高い支援を行うためのスキルアップを継続しています。						
主な行事等		お花見、子どもの日、七夕、夏祭り、ハロウィンパーティー、クリスマス会、長期休業中の過ごし方、節分、ひなまつりなど、季節を感じられる楽しい行事を企画します。																